

平成 16 年 12 月 9 日

報道発表資料

財団法人店舗システム協会

地域密着型食品スーパーマーケットでの IT 活用型情報提案モデルに関する実証実験  
(ユビキタスサービス効果検証プロジェクト) 開始について

財団法人店舗システム協会(理事長:原島文雄、東京都港区)は、この度、地域密着型食品スーパーマーケット、株式会社ヤオコー(代表取締役社長:川野幸夫、本社:埼玉県川越市)、株式会社与野フードセンター(代表取締役社長:井原實、本社:埼玉県さいたま市)の2社の協力のもと、公衆無線LANならびにブロードバンド対応映像配信システムを使った情報提案(販売促進)に関する効果検証プロジェクトを実施いたします。

当財団では、顧客参加型の流通体系(\*別紙1)を前提にしたビジョン、戦略が今後の流通業にとって重要であると考え、そのために顧客との接点強化を含め顧客満足/顧客感動を実現するための「店舗力向上」を促進する活動を行っております。

今回のプロジェクトでは、顧客接点である「売り場」に公衆無線LAN環境を構築し、売り場に設置したディスプレイを通じて情報提案を充実させ、その販売促進効果、顧客コミュニケーション充実効果を検証するものです。次世代店舗像構築を目指したビジュアルプレゼンテーションによる顧客コミュニケーション強化による売上アップと店舗ブランディング強化に関する仮説検証プロジェクトであります。(\*別紙2)

なお、本プロジェクトの無線LAN環境はエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社(代表取締役社長:鈴木正誠、本社:東京都千代田区)の協力により構築。ブロードバンド対応映像配信は、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、沖電気工業株式会社(取締役社長:篠塚 勝正、本社:東京都港区)、アイティ・ニュース株式会社(代表取締役:唐川 敬、本社:東京都港区)、ソニーマーケティング株式会社(代表取締役:宮下次衛、本社:東京都港区)の各社のシステムにより実施いたします。また、株式会社マクロミル(代表取締役社長:杉本 哲哉、本社:東京都港区)の協力のもと効果検証用の携帯電話を使ったアンケート調査を実施いたします。

## **実施概要 - 店内に複数のディスプレイを設置し「売り場」全体での情報提案を実現**

株式会社ヤオコー、ワカバウォーク店（埼玉県鶴ヶ島市）、株式会社与野フードセンター、バリューフードガーデン宮原東口店（埼玉県さいたま市）両店舗の入り口、出口付近に大型プラズマディスプレイを設置し、あわせて店内の商品陳列棚、売り場什器に小型ディスプレイを設置いたします。

売り場に設置した各ディスプレイから、ブロードバンド対応映像配信システムを利用して、食の提案、ちらし、特売、タイムサービス、商品CM等の情報を店舗の販促計画に基づき配信いたします。

入り口、出口付近に設置した大型ディスプレイには、チラシ情報ならびに店内催事案内、店舗メッセージを中心としたコンテンツにより情報提案力強化の訴求を図ります。

また商品陳列棚、売り場エンド等に設置する小型ディスプレイにはレシピ情報に関連CMを組み合わせながら来店客の購買ヒントになるコンテンツを中心にミールソリューション型の情報提案を行います。

あわせて全ディスプレイ共通にタイムセールのアナウンスや今日のお買い得情報を提案することにより売り場全体での情報提供強化の訴求を図ります。

ブロードバンド回線を使ったリアルタイムでの情報配信を利用し、「今日のお買い得」、「これからのタイムサービス案内」等の即時型の情報配信も適宜、実施いたします。

## **情報配信プラットフォーム - ホットスポットを利用し可変的な情報提案空間を構築**

情報配信プラットフォームとして、店内に公衆無線LANサービス「ホットスポット」（\*別紙3）を利用。

店内に構築した公衆無線LAN環境を利用することにより、情報提案（ディスプレイ設置）位置をフレキシブルに変化させ、店舗の販促計画にあわせた機動的な情報提案が可能となります。

## プロジェクト実施店舗ならびに効果検証データ分析期間

株式会社与野フードセンター バリユーフードガーデン宮原東口店

( 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-88-3 TEL : 048-662-2122

営業時間 : 10:00 ~ 23:00 )

平成 16 年 12 月上旬から約 1 ヶ月 ( 予定 )

株式会社ヤオコー ワカバウォーク店

( 埼玉県鶴ヶ島市富士見 1-2-1 TEL : 049-272-5211

営業時間 : 10:00 ~ 22:00 )

平成 17 年 1 月上旬から約 1 ヶ月 ( 予定 )

## 実施体制

### プロジェクト統括、推進事務局

- 財団法人店舗システム協会  
( 港区北青山 2-12-5KRT 青山ビル、TEL : 03-3401-4021 )  
昭和 50 年 10 月設立。所管 : 経済産業省商務情報政策局流通産業課。

### プロジェクト協力小売業

- 株式会社ヤオコー  
( 本社 : 埼玉県川越市脇田本町 1 番地 5、店舗数 : 79 )
- 株式会社与野フードセンター  
( 本部 : 埼玉県さいたま市中央区下落合 1027、店舗数 : 31 )

### 無線 LAN インフラ構築協力企業

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

### 映像配信システム協力企業

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社  
沖電気工業株式会社、アイティ・ニュース株式会社  
ソニーマーケティング株式会社

モバイルアンケート協力企業 株式会社マクロミル

配信コンテンツ制作協力 2106.net

### 今後の予定

実証実験終了後、本実証実験の効果検証データを（財）店舗システム協会において分析の上、レポートを作成。今後の顧客対応の情報提案に関する普及啓蒙活動を推進いたします。

また、協力企業各社では分析レポートをもとに商用化の検討、サービスカスタマイズ等に反映する予定になっております。

### 本件に関するお問い合わせ先

財団法人店舗システム協会

ネットワーキング推進プロジェクト スーパーバイザ 高島友和

TEL: 03-3401-4021

E-mail: [taka@ssss.or.jp](mailto:taka@ssss.or.jp)

財団法人店舗システム協会(Shop System Study Society)が推進する

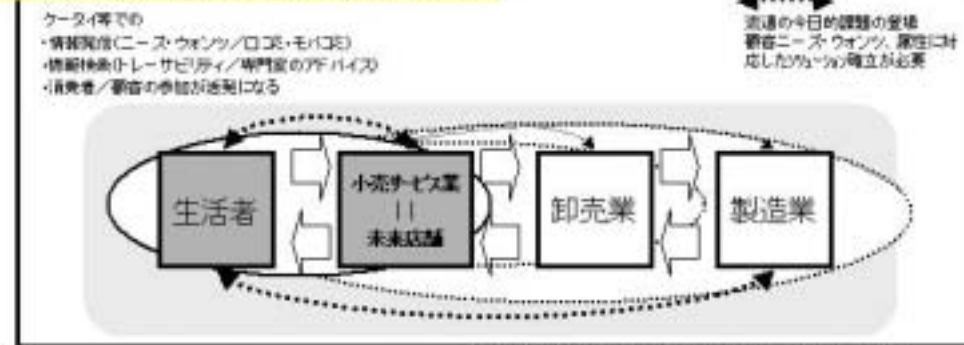
## 顧客参加型の流通体系に対応した流通関連企業(小売業)による 未来店舗の確立

今後の流通関連企業(とりわけ小売業)は、顧客参加型の流通体系を前提としたビジネス戦略が重要、顧客が抱える情報端末(携帯電話etc)との連携強化を含め、顧客満足/顧客感動を実現するための「店舗力向上」がポイント、



当協会が情報社会時代を迎え推進する体系

これからの流通体系は顧客(消費者)参加型!!!



Copyright 2004 Shop system study society. All rights reserved.

(\*)顧客参加型の流通体系は2000年よりDRS協会で構築

## 効率重視(SAVE)から、収益を生み出す

### GAIN志向のCS/CD経営へのシフトこそ生き残りの条件

SAVEレベルのCS経営から

GAIN志向のCS/CD経営へ



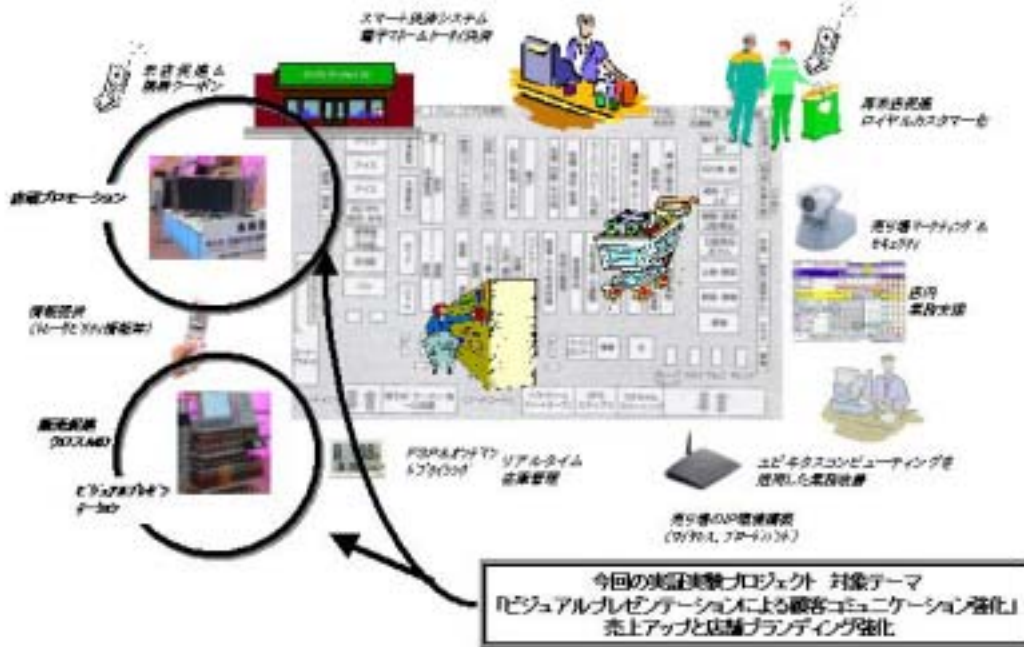
21世紀型小売業(顧客エージェント)は、個々の顧客コミュニケーションと顧客へのライフスタイル提案を実現

店舗力向上による収益獲得(GAIN)型経営を目指す

→ 収益獲得(GAIN)型経営を目指して  
顧客ニーズウォンツに対応した店舗システム(Shop System)を構築

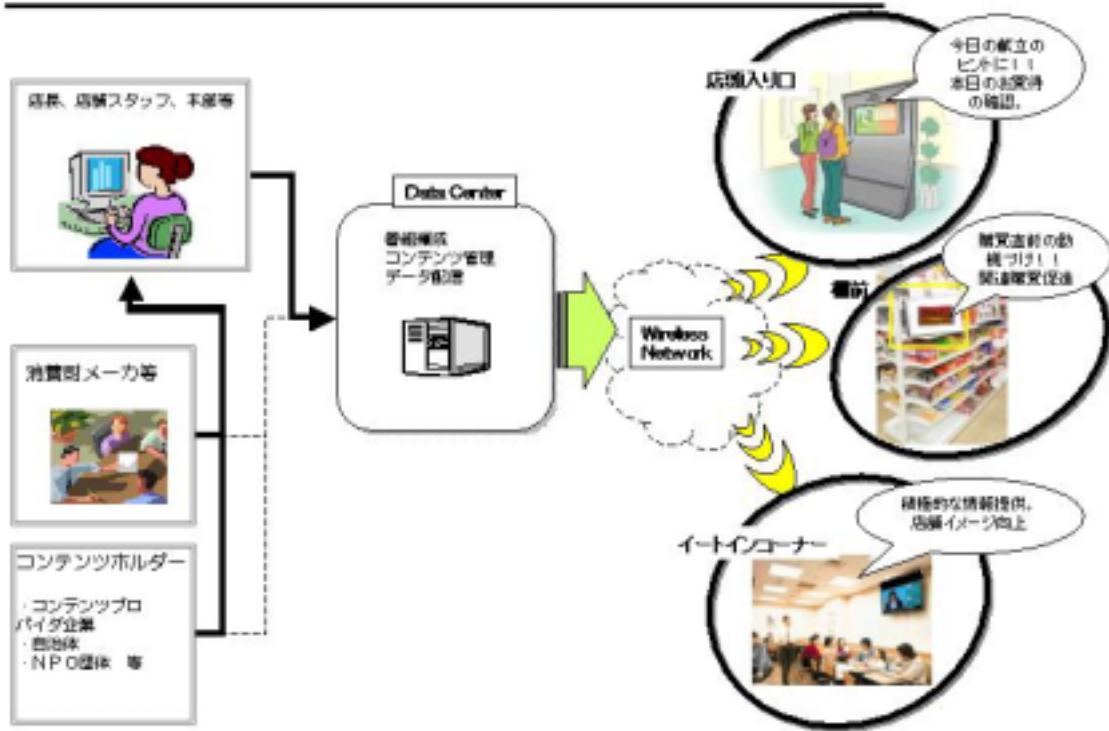
Copyright 2004 Shop system study society. All rights reserved.

小売業のユビキタスサービス実現のためには、  
多様な業務オペレーションニーズの解決(ソリューション提案)が不可欠



Copyright 2004 Shop cyntas study society. All rights reserved.

入り口、売り場(棚前)、休憩コーナー等ストーリー性のある情報提案を実現



Copyright 2004 Shop cyntas study society. All rights reserved.

### 別紙3 公衆無線LANサービス「ホットスポット」

NTT コミュニケーションズが提供する公衆無線LANサービス。

カフェやホテル、空港などの外出先からパソコンやPDAをブロードバンドでインターネットに接続できる。国内のアクセスポイント（利用可能エリア）数は、約1,200ヶ所（2004年11月現在）。また、ローミングにより海外40カ国以上でも利用できる。

公式ホームページは、[www.hotspot.ne.jp/](http://www.hotspot.ne.jp/)。